

## ニュースクリップ &amp; 映像教材

■「地域サミット」大阪・福岡・東京  
において開催される

全国ICT教育首長協議会による地域サミットが、大阪（2/12）、福岡（2/20）（写真）、東京（2/28）の全国3か所において開催された。各会場ともに文部科学省による「地方自治体のための学校のICT環境整備推進の手引き」についての講演が行われ、また、最新のICT機器に触れる体験会も実施された。

詳細は、<https://ictmayors.jp/>を参照のこと。



## 文部科学省情報

## ■「第22回文化庁メディア芸術祭」受賞作品決定

文化庁メディア芸術祭実行委員会主催により、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに、受賞作品の鑑賞機会を提供する標記芸術祭では、過去最多となる世界102の国と地域からの応募作品4,384の中より受賞作品を決定した。アニメーション部門大賞には、「La Chute」短編アニメーション（フランス）が大賞となった。贈呈式は、2019年5月31日（金）、日本科学未来館（東京都江東区青梅2-3-6）において、また、受賞作品展は同年6月1日（土）～16日（日）同館他において開催される。詳細は、下記を参照のこと。  
[http://www.bunka.go.jp/koho\\_hodo\\_oshirase/hodohappyo/1413903.html](http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/1413903.html)

<問い合わせ先>文化庁メディア芸術祭事務局  
CG-ARTS内広報 TEL 03-3535-3501

■授業目的公衆送信補償金に係る指定管理団体の  
指定について

文化庁では、著作権法の一部を改正する法律（平成30年法律第30号。以下「法」という。）により、教育の情報化に対応した権利制限規定の整備が行われた（改正規定は、公布の日（平成30年5月25日）から起算して3年を超えない範囲内において政令で定める日から施行される）。この改正による法施行後は、たとえば学校等の授業や予習・復習用に、教師が他人の著作物を用いて作成した教材を生徒の端末に送信することなど、ICTの活用により授業の過程における利用に供するために必要な公衆送信については、教育機関の設置者が、文化庁長官の指定する単一の団体（「指定管理団体」）に補償金を支払うことにより行うことができ、著作権者等の許諾を得ることは必要なくなる。平成31年2月15日に、文化庁長官による「指定管理団体」として（一社）授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）が、指定された。

詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/1413647.html>

<問い合わせ先>文化庁著作権課 TEL 03-

5253-4111

### ■子どもの読書活動推進フォーラム

文部科学省、国立青少年教育振興機構の主催により、「子ども読書の日」記念として、標記フォーラムが開催される。

<日時>2019年4月23日(火) 13:00~16:50

<会場>国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟大ホール他(東京都渋谷区代々木神園町3-1)

<内容>特別講演「絵本で子どもたちを元気に!」長谷川義史氏(絵本作家)、事例発表と対談、表彰式等。要事前申込。定員になり次第締切。

<問い合わせ先>国立青少年教育振興機構教育部事業部事業課 TEL 03-6407-7618(9:30~17:30土日祝除く)

## AV情報

### ■学術フォーラム「危機に瀕する学術情報の現状とその将来Part2」

日本学術会議では、標記フォーラムを開催する。

<日時>2019年4月19日(金) 13:00~17:30

<会場>日本学術会議講堂(東京都港区六本木7-22-34)

<内容>学術情報を取り巻く現在の情勢を共有するとともに、将来に向けて議論を行う。講演「オープンサイエンスに関する政策と方向」文部科学省研究振興局参事官(情報担当)、「オープンサイエンスと情報基盤」等。

<問い合わせ先>日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当 TEL 03-3403-6295

### ■IPA情報セキュリティ「ペアレンタルコントロール啓発映像」を公開

(独法)情報処理推進機構(IPA)は、小中高校生の保護者や教育関係者向けに「はじめまして、ペアコです。~親と子のスマホの約束~」の標記啓発映像をインターネット上に公開した。

<概要>保護者が子どもの利用機器の設定を調整する「ペアレンタルコントロール」。映像では、その使い方や有効性について、ポイントを絞って解説。家庭や教育現場で活用できるようになっている。収録時間約12分間。視聴は、以下URLより可能。

<https://www.youtube.com/watch?v=xvgBJFudoMs>  
<問い合わせ先>安心ネットづくり促進協議会事務局 TEL 03-3562-8850

### ■第5回国際ドローン展

(一社)日本能率協会主催により、ドローンの展示会が開催される。

<日時>2019年4月17日(水)~19日(金) 10:00~17:00

<会場>幕張メッセ(千葉市美浜区中瀬2-1)

<内容>ドローン飛行デモンストレーション、活用ソリューションサービス、パーツソリューション(データ通信、画像処理技術など)を集めた展示会、特別講演会等。詳細は、下記を参照のこと。

<https://www.jma.or.jp/drone/>

<問い合わせ先>(一社)日本能率協会 国際ドローン展事務局 TEL 03-3434-0587

### ■第31回すかがわ国際短編映画祭

すかがわ国際短編映画祭実行委員会、須賀川市、須賀川市教育委員会主催により、広く映像文化に対する理解を深めるとともに、地方文化の振興と国際文化交流を推進することを目的に標記映画祭が開催される。

<日時>2019年5月11日(土) 10:00~17:40・12日(日) 10:00~18:00

<会場>須賀川市文化センター大ホール(福島県須賀川市牛袋町11)

<内容>アニメーション演出家 百瀬義行氏らによるゲストトーク、国内外のドラマやアニメーション、ドキュメンタリーなど30本の短編映画上映予定。詳細は、下記を参照のこと。

<http://sisff.littlestar.jp/>

<問い合わせ先>すかがわ国際短編映画祭実行委員会事務局 須賀川市文化スポーツ部文化振興課内 TEL 0248-88-9172

### ■2019年度「教科書研究奨励金」公募

(公財)中央教育研究所では、若手の研究者による教科書に関する研究の発展と日本教育の改善を目的とし、教科書に関連する研究に奨励金を交付しており、その交付先を公募している。

<助成対象>日本および諸外国の学校またはその他の教育機関で使用されている教科書についてのさまざまな研究。教科は問わない。

教科横断的な研究、外国の教科書研究など。

<応募資格>大学院生、大学教員、研究者。個人研究または共同研究。共同研究の場合は、代表者1名が応募のこと。

<交付金額>1件につき20万円。

<締切>2019年4月25日(木)

<問い合わせ先>(公財)中央教育研究所 TEL 03-5390-7488

### ■講座「小学校でのプログラミング教育入門」

東京学芸大学では、公開講座の一貫として、標記講座を開講する。

<日時>2019年6月15日(土) 13:00~17:00

<会場>東京学芸大学教育実践研究支援センター 1号館3階新たな学びの部屋(東京都小金井市貫井北町4-1-1)

<対象>小中学校教員、保護者。

<内容>小学校教育課程へのプログラミング教育導入の背景と学習指導要領の解説、学習指導要領に沿ったプログラミング教育実践例の紹介と体験。要事前申込。募集期間は、2019年4月13日(土)~5月25日(土)まで。ただし、先着順、定員(24人)になり次第締切。

<問い合わせ先>東京学芸大学総務部広報企画課地域連携係 TEL 042-329-7119(平日9:00~12:00・13:00~17:00)

## コンクール情報

### ■第60回科学技術映像祭入選作品決定

優れた科学技術映像を選奨することを目的に、(公財)日本科学技術振興財団、(公社)映像文化製作者連盟、(公財)つくば科学万博記念財団、(一財)新技術振興渡辺記念会主催による標記映像祭において入選作品が決定した。

内閣総理大臣賞「からだの中の宇宙ー超高精細映像が解き明かすー」、文部科学大臣賞「NHKスペシャル 秘島探検 東京ロストワールド 第1集 南硫黄島」他、入選作品については、下記を参照のこと。

<http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/60/pdf/60pressrelease.pdf>

なお、入選作品を2019年4月18日(木)・19日(金)の両日にわたり、科学技術館サイエンスホー

ル(東京都千代田区北の丸公園2-1)において上映する他、全国各都市の科学館等で上映会を開催予定。

<問い合わせ先>科学技術映像祭事務局(公財)日本科学技術振興財団内 TEL 03-3212-8487

## 各地の情報

### ■東北映像フェスティバル2019

(一社)東北映像製作社協主催による、標記フェスティバルが開催される。

<日時>2019年5月30日(木)・31日(金) 10:00~17:00

<会場>仙台国際センター展示棟(仙台市青葉区青葉山無番地)

<内容>最新の放送機器や映像技術の展示、映像コンテスト等。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.tohoku-eikyo.or.jp>

<問い合わせ先>(一社)東北映像製作社協会事務局 TEL 022-221-5281

## 文部科学省選定作品

### ■2月選定 DVD

文部科学省特別選定「助ける、助かる 検証 西日本豪雨」D22分<成人、地域社会生活(災害予防・対策)>(株)映学社

「大雨のとき気をつけること 早めにひ難するヒント」D18分<小学校高学年、特別活動/少年、地域社会生活(災害予防・対策)>(株)映学社

「みんなで考えるLGBTs ③性的指向と性自認(解説編)」D22分<中学校、特別活動/高等学校、特別活動>(株)サン・エデュケーショナル

「豪雨の危険を考える 検証 西日本豪雨」D20分<中学校、特別活動/高等学校、特別活動/少年・青年、地域社会生活(災害予防・対策)>(株)映学社

「『やさしく』の意味ーおばあちゃんは認知症だったー」D33分<少年、家庭生活(家庭介護)>(株)映学社

「道草」D95分<青年・成人、教養>映画「道草」製作委員会

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/movie/main9\\_a1.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm)